



12月3日(日) 17:00~18:00

曾根駅前 イルミネーション点灯式 & ゴスペルミニコンサートイベント!

皆さまには日々お健やかに過ごしのこととお慶び申しあげます。

平素より私たち曾根まちづくり研究会の諸活動にご理解とご協力を賜り厚くお礼申しあげます。

さてこの度豊中市の協力のもと、駅前夢の樹ひろばの時計台を中心に周辺樹木にまちのにぎわいを求めてイルミネーションと光のオブジェを設置させて頂くことになりました。

そねのまちのシンボルとして、市民の皆さまに少しでも年末、年始を通じて癒しと憩いの場となり、まちの活性化に繋がればと思います。

そこで、イルミネーション・オブジェの点灯式及びゴスペルによるミニコンサートを開催させて頂きます。

当日、限られた時間ですが、ひとりでも多くの皆さまのご参加を心からお待ち申しあげます。

曾根まちづくり研究会 会長 大町裕次・役員一同

プログラム

- 日 時/12月3日[日] 17:00~18:00
- 場 所/曾根 夢の樹ひろば 時計台

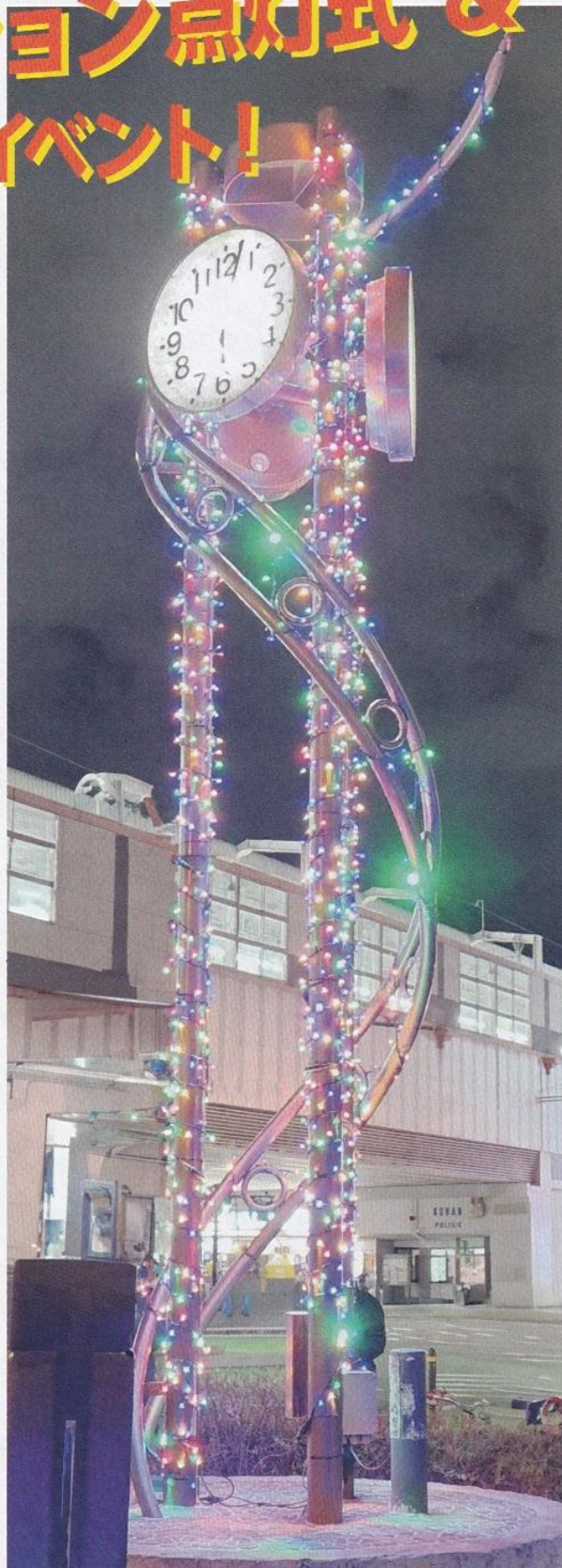
1.点灯式

2.ゴスペルミニコンサート

- 出 演/なにわブラック・ペッパーズ、ハッピーデー

※当日少しばかりのお菓子プレゼントがあります。
(無くなり次第終了)

※今回光のオブジェの製作いただいた原田小学校様・あけぼのこども園様・まち研高山真由美様ご協力まことにありがとうございました。



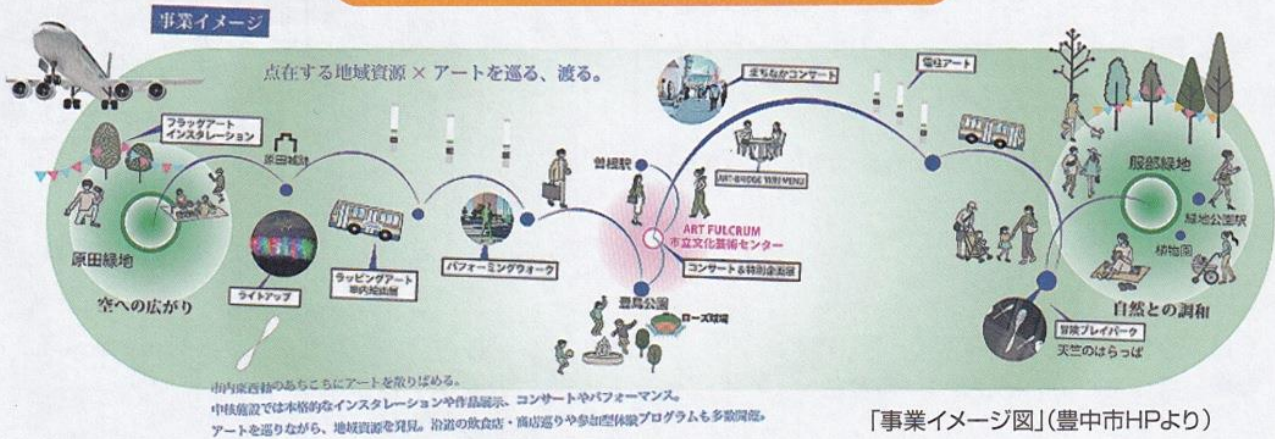
曾根が変ります

曾根まちづくり研究会 書記 白岩 正三

服部緑地～文芸センター～豊島公園～原田城跡～ふれあい緑地～体育施設(プールや体育館等)～千里川土手～クリーンランド。曾根駅の東西には魅力あるスポットがたくさんあります。服部緑地については2020年に大阪府がマネジメントプランをまとめ、民間活力を導入しながら、賑わい創出やスポーツ施設の整備が進められることになりました。また、豊中市では2022年に大阪国際空港周辺地域整備構想が策定され、その中で飛行機の着陸が間近で見られる千里川土手周辺(原田緩衝緑地)の公園整備計画が定まりました。また、豊島公園内のローズ球場の改修計画も進んでいます。これらに加えて、2028年～2029年を目途に開館が予定されている「(仮称)中央図書館」の建設地も曾根駅周辺の民有地を第一優先候補地とすることが先日決まりました。2021年4月に緑地公園駅西口⇄イオンモール伊丹のバス路線が運行開始され、これらを契機に豊中市としても「東西軸」という新たな発想でまちづくりを進めることとなり、本年3月に「東西軸活性化アクションプラン」が策定されています。対象となる東の服部緑地から西の原田緩衝緑地を結ぶルートのだ真ん中が曾根であり、曾根まちづくり研究会としてもその中心的役割を果たすことができればと思っています。



東西軸活性化アクションプラン



「事業イメージ図」(豊中市HPより)

TOYONAKA ART BRIDGE

現在、豊中市では、東西軸エリアにアートを散りばめ、作品展示や演奏会、パフォーマンスを展開する「TOYONAKA ART BRIDGE」を実施しています。具体的には様々なアート作品を展開する「マチなかアート」。気軽にアートを楽しめる作品を一般公募で募集する「豊中市電柱アートコンクール」。東西軸沿道の「マチなか」をステージに豊中にゆかりがあるアーティストをお招きし音楽コンサートを毎月開催する「マチなかコンチェルト」の3つのリーディングアクションが展開中です。

曾根(駅)と私

曾根まちづくり研究会 顧問 中野 寛成

私の成人してからの人生と活動は曾根(駅)とともにありました。そして今も、これからも。

まず出会いは65年前、高校卒業の春の統一地方選挙。高校の先生の紹介で先輩で南桜塚在住の豊中市議会議員の宣伝車のマイクマン。毎朝、曾根駅(当時は高架化前)改札口前での挨拶。

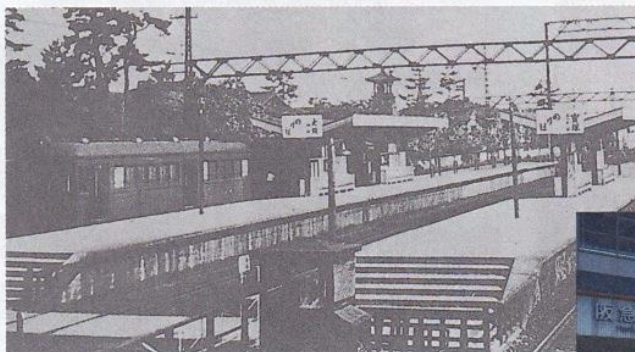
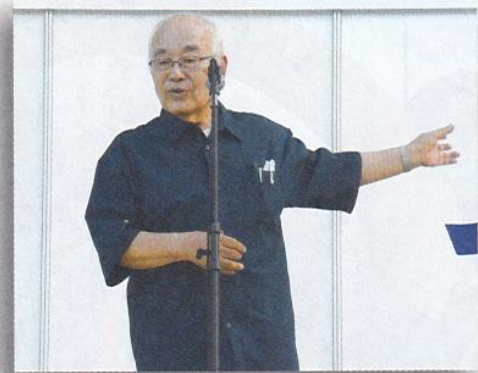
二年後、大学生時代に曾根東町の奥村肇府議会議員事務所(兼税理士事務所)の秘書(書生)に。地元曾根の皆さんにご指導いただき育てていただきました。

二十五才の時、奥村府議会議員の推めと曾根地区を中心とする皆さまのご支援で豊中市議会議員補欠選挙で当選。その年に結婚して曾根東町に新居を。

当時は駅前まで大きな邸宅が並ぶ静かな住宅街でしたが、私は駅のホームが見える路上(今のダイエー前あたり)で毎朝演説するのが常でした。随分お騒がせしご迷惑をおかけしましたが、お叱りもなくご支援いただいたことに今も感謝しております。

三十二才で国政に転じ、事務所を曾根西町に構えましたが最初は落選。三十六才で初当選。それから三十五年、大変お世話になりました。その後、阪急電車の高架化にたずさわり、二十六年前に実現。皆さまのご協力により駅前再開発も進み、夢の樹ひろばも完成。曾根サマーフェスティバルも楽しみです。

豊中市立の文化芸術センター、豊島公園、ローズ球場、中央公民館、図書館計画など豊中市の文化・スポーツの中心地として益々発展する姿をこれからも見守ってまいります。



昭和16年頃の曾根駅(高架化前)



高架になった阪急曾根駅

曾根サマーフェスティバル2023



長内市長もかけつけていただきました。



第30回 曾根 サマーフェスティバル 2023



地域の皆さまに愛され続けて30年！コロナ禍を乗り越えて4年ぶりに開催されました。コロナ下では行動制限がかかり様々なイベントが中止に追い込まれ、コロナ蔓延化で今後もサマーフェスティバルが開催できないのではないかと危惧されました。

少しずつコロナの落ち着きにより国が2類から5類感染症に位置付けられようやく祭り開催に向けて実行委員会がスタートしました。

実行委員会の人手不足、久しぶりの開催ということもありペースがつかめず、新たに曾根地元商店主の若手の方々にも実行委員会に加わってい

ただき沢山の新たなアイデアを提案してもらい祭りに向け話がまとまっていきました。

当日は特設ステージ・サブステージを設け、ダンスやギター演奏など盛り上がるステージ披露となり、模擬店では食べ物や飲み物などを求める人たちの列ができました。歩行者天国の会場が溢れんばかりの人々となりました。活気あふれる「まち」として期待される曾根において、毎年積み重ねられてきたこの祭りが記念すべき30回を開催できましたことに感謝の気持ちでいっぱいです。

曾根サマーフェスティバル実行委員長
安家比呂志

